

第4章 第2回ワークショップ

第2回ワークショップは、学生による外院住宅地案内リーフレットを配布し、その中の記事でワークショップへの参加者を募った。ワークショップでは、学生が提案した外院住宅地の改変提案を提示し、集まってくださった方から意見をいただいた。

1. 第2回ワークショップの概要

日時：2007年1月13日 13:30 - 16:00

場所：南外院住宅自治会館

講師： 小浦久子（大阪大学大学院工学研究科助教授）
松村暢彦（大阪大学大学院工学研究科助教授）
岡絵理子（関西大学工学部建築学科専任講師）

参加者：

- ・居住者Dさん 74歳 栗生新家5丁目4。東小学校の西の四つ角。この地区に住んで9年目。
- ・居住者Mさん 79歳 栗生外院4丁目24。外院の里北地区。上沼恵美子さんの家の裏に住んでいる。34年目。
- ・居住者Kさん 栗生外院3丁目11。外院の里のバス停の西に住んでいる。30数年目。この地区に越してくる時にわざとガレージの無い家を選んだ。小野原西の緑道がよい。
- ・居住者Nさん 栗生新家3丁目1。この地区に住んで5、6年前。Meets外院を見て。
- ・居住者Sさん 女性。栗生新家5丁目。
- ・居住者Nさん 栗生新家5丁目4。外院南に住んでいる。前回のWSに参加している。
- ・居住者Kさん 77歳 栗生外院3丁目13、皿池公園のそばに住んでいる。昭和47年から住んでいる。観光ボランティアガイドをしている。歴史講座もしている。Meets外院を見て。
- ・居住者Kさん 女性。以前に外院1丁目に住んでいた。現在は栗生間谷。自転車に乗るのが好き。Meets外院を見て。
- ・居住者Hさん 栗生新家5丁目12。自治会館の隣に住んでいる。
- ・箕面市役所職員1
- ・箕面市役所職員2
- ・箕面市役所職員3

西野 奈那（関西大学学生）

勝川 敬子（関西大学学生）
後岡 里沙（関西大学学生）
林 優也（関西大学学生）
福本 優（関西大学学生）

次第

- 1．学生による提案内容の発表。
- 2．参加者の自己紹介

2．参加者の発言記録

外院地区の現状について

- ・ そんなに年齢層が偏っているわけではない。
- ・ 子供の数は減っているが、子供会は現在盛り返してきている。広域の子供会ができた。
- ・ 町内会でイベントをしているところもある。

クルマや駐車場について

- ・ 駐車場はなんでもあるほうがよい。
- ・ 公園に駐車場があるほうがよい。
- ・ これからのお年寄りもクルマにのる。買い物は荷物が多いためクルマでいたい。
- ・ クルマがなくても案外暮せる。
- ・ クルマが運転できなくなったら、大阪市内に移る。

外院地区の道について

- ・ 箕面は坂が多くて歩きにくい。
- ・ 夜9時前後や朝夕は犬の散歩やウォーキングをする人が多い。
- ・ 井戸端会議などのコミュニケーションが昔から無い地区なので、道端で新しくコミュニケーションが生まれるとは思えない。
- ・ メインのバス道ではなく、一筋入ると人がたくさん歩いている。色んな家先をみて歩くのは楽しい。
- ・ 遊歩道にベンチがあるといいのでは。
- ・ バス道の歩道はやっぱり狭い。歩道に植わっている木がなくなったら歩きやすい。各家の前の歩道に勾配があるのも歩道を歩きにくくしている。
- ・ 各家からはみ出している植木のせいで歩きにくい。
- ・ バス道が一方通行になると使いにくい。
- ・ 電柱をなくしてしまったらいいのでは。
- ・ 帝釈寺と皿池公園の間を通る道は、クルマ通りが多く歩くのは怖い。もう少し広げて

ほしい。

地区内の店舗について

- ・ 建築協定でバス道には店舗がつかれない。
- ・ 関大生がつくった Meets 外院に記載されている店は4,5年前にできた新しい店ばかり。
- ・ 地区内のいくつかの店舗（「とも万」の隣のクリーニング店など？）は自宅まで宅配してくれる。
- ・ 商店街は昭和44年以降にできた。
- ・ 飲み屋などの店舗付き住宅はつぶれたが、散髪屋や酒屋ならば住人のニーズにこたえられるのでは。
- ・ コンビニが近くにできたことでまちや商店の状況が変化してきている。
- ・ 地区の端のほうに店舗があるのは他の地域からも人が来て利用することを考えたため。

皿池公園について

- ・ もとは池。以前はテントがあった。
- ・ 目の高さに木があるから、公園内の様子が見えず、危険を感じるのではないか？
- ・ 日曜日は子供が多い。
- ・ 桜の季節は人が多い。
- ・ 公園を近所の人のための憩いの場にするのはいいけれど、駐車場があると多くの人が集まってきて、近所が迷惑するのではないか。
- ・ 粟生新池は皿池公園の計画地。
- ・ 粟生新池に散歩道を新たに整備すると良いのではないか。
- ・ 旧参道は市が持っているのではなく、個人所有や、共同で所有している。

箕面東公園について

- ・ はじめはもっと自然を生かした公園にする計画だった。
- ・ 小中学生や犬の散歩に来る人が多い。
- ・ アツマヤは夜遅くまで若者が集まっていてうるさかったから閉鎖された。
- ・ 公園に入っていき道がフェンスで分離されているが、そんなに分離されているというイメージはない。

粟生霊園について

- ・ 地区内にばらばらにつくられていたお墓を公団が一つにまとめてこの霊園ができた。

提案した楽しい道について

- ・ ぶつぎりでこういった道をつくと歩行者やクルマで移動する人も混乱して危険なのは。もっとメインとなる道路を緑化するほうが交通の面でもよいし安全なのではな

いか。

提案した集住体について

- ・ 集住体はだれが管理するのか？お年寄りを利用しない。
- ・ 食堂で食事するより、宅配してもらいたい。
- ・ 銭湯も寒い家は家から帰るときに湯冷めするので、まわりの住人やお年寄りは利用しないのでは。
- ・ 集住体の提案はおもしろい。これからはいろんなものが複合している場がよい。日常的にいろんな人が混ざり合える場があるとよい。

提案した市場について

- ・ 朝市はよいと思う。今は公園でただポーっとするだけしかできないので、機能を持たせるのはよい。
- ・ カルフルの多目的広場では朝市のようなことをやっている。

提案全体について

- ・ 「クルマに依存しない」ではなく「クルマと共存する」がよいのでは。
- ・ 地域の歴史を生かしてもっと文化的にまちを豊かにしていけたらいいのでは。
- ・ 地図を用いたアンケートでは、各地区周辺を含めた地図を同封し、徒歩や自転車で行く場所について印をつけていただいた。その結果を次の2項目に着目して分析する。